

2023年度第3回愛媛県がん相談員研修ワーキング議事録

2023年12月8日（金）

13:30~16:30

施設名	参加者			
四国がんセンター	福島	大西	関木	篠原（欠）
愛媛大学医学部附属病院	塩見			
愛媛県立中央病院	武田	濱田		
市立宇和島病院	川中（欠）			
住友別子病院	和田			
済生会今治病院	松岡			
松山赤十字病院	佐伯			
事務	安宅			

1、 研修プログラムについて

プログラム：10:00~11:30 (90) 運営委員、ファシリテーター、講師打ち合わせ

11:30~12:30 (60) 昼休憩

12:30~12:50 参加者受付

13:00~13:10 (10) オリエンテーション・開会挨拶

愛媛県がん診療連携協議会がん相談支援専門部会長

四国がんセンター 羽藤慎二（予定）

13:10~13:20 (10) 導入・作業説明

13:20~13:40 (20) グループワーク①

診断期の患者・家族の支援で困っていること（シェア）

上記、考えてくることを宿題にする

13:40~13:45 (5) 事例提示（診断期の意思決定支援）

13:45~14:30 (45) グループワーク②事例検討

治療選択の事例。

13:30~15:00 (30) 全体共有

15:00~15:15 (15) 休憩

15:15~15:45 (30) 講義①「診断期の意思決定支援」

講師：愛媛県立中央病院 武田さん

15:45~16:10 (25) グループワーク③

事例検討の振り返り・明日からできること

16:10~16:40 (30) 講義②：ストレスマネジメント

相談員のためのストレスマネジメント/レクチャーとセルフケア体験

講師：人間環境大学 総合心理学部総合心理学科講師

公認心理士 武田知也先生

16:40~16:50 (10) まとめ・閉会挨拶・事務連絡

- ・時間配分は、調整が入る可能性あり。実施要項内のプログラムも簡略する。
- ・導入について

診断期を取り入れた理由について、がん相談支援センターを案内する仕組みにより、診断期の患者・家族に関わる可能性が今後増える。初期治療の意思決定は大事であり、治療に関する相談にガイドラインやがん情報サービスのサイトに慣れていくことの必要性についての意味合いがあることを共有していく。全体のスライド、アイスブレイクは塩見さんが作成する。

2、事例について

1) 盛り込みたいポイントについて

- 診断期の患者・家族にどのような支援が必要か
- 診断期の患者・家族に相談員としてどのような支援ができるのか、
 - ・その人の価値観を尊重して決定したい、価値観が関係する治療法の選択
 - ・自分たちがどういう状況に置かれているかの理解を助ける。
 - ・治療に伴う仕事、お金、子供など、治療選択に迷う背景がどんなことなのかを引き出し、その人らしい治療選択ができるよう支援する。

2) 事例

40代 男性 患者 独身 独居 高齢の両親 心配かけたくないと一人で来院 胃癌と告知 告知を受け、全摘の治療方針を提示され、自分なりに色々調べてやってきた。

術前検査の過程で相談支援センターに立ち寄り相談してきた。

ネットで調べ、悶々として結局訳が分からなくなった。

自分にとって最適な治療とは？告知を受け、様々なことを考え、自分にとって何が大事か。

胃全摘を提案されており、ダンピング症候群を危惧している。

仕事は営業マン 食事時間は不規則、出先(車)で食事をとることもある。

⇒ 相談員として休憩場所の確保やダンピング症候群の症状緩和のための療養情報支援 仕事に早期に復帰したいとの思いがあり治療法の選択で迷いあり。

医学的になぜ全摘が必要かの理解を助ける。ガイドラインを一緒に見る。ガイドラインがなくても、次の診察の場で、主治医へどう話を持っていったらいいかを整理し、医療者との橋渡しをする。医師と一緒に話をきく。

事例は関木が作成する。

3、講師について

講義①：愛媛県立中央病院 武田さん、

講義②：ストレスマネジメント

人間環境大学 総合心理学部総合心理学科講師 公認心理士 武田知也先生

4、広報開始日程 1/15～（Ⅲ群登録予定で）

申込締切日程 2/12

5、全体共有の担当者

愛媛大学医学部附属病院 塩見さん。司会進行、全体共有併せて担当する。

6、役割分担

当日

司会・進行	塩見	
オリエンテーション	塩見	
講師：講義①	武田	
講師：講義②	武田知也先生	
全体共有まとめ	塩見	
ファシリテーター	大西	篠原
	濱田	川中
	佐伯	
サブファシリテーター	福島	武田
	和田	関木
会場設営	篠原	関木
会場までの案内設営	篠原	関木
受付	武田	大西

準備等役割 ※別紙 Excel 表参照

ちらし作成：川中・福島、申込フォーム作成：濱田、NCCⅢ群申請：篠原、
グループ・ファシリ分けリスト作成：和田、事後アンケート作成：佐伯・塩見、
事後アンケート集計・分析：関木、報告書作成：大西、NCCⅢ群報告：篠原

7、運営スケジュールについて

役割分担が決まれば随時調整※別紙 Excel 表参照

8、その他

タイトルについて、キャッチーな言葉を追加する。これから相談が増加することが予測されており、相談支援センターが求められていることが伝わりやすいような言葉を検討。
「求められている」、「これから必要」、「これから増える」等

9、次回WG 2024年2月22日（木）13：30～16：30 招聘状用意

当日打ち合わせ 2024年3月16日（土）10：00～11：30